

県の取組み

栃木県では、かけがえのない環境を次の世代に引き継ぐため、県民の皆さんと一緒に地球温暖化の防止に貢献していく活動を進めています。

その活動のひとつとして、車社会の栃木県が、温室効果ガスのCO₂の排出を減らすため、電気自動車などのエコカーの普及に取り組んでいます。

そこで、エコカーの普及を図るとともに、自動車産業の振興を図るために、栃木県では、『EV・PHVタウン構想』を策定し、活動しています。

例えば、今日のこのイベントも、その活動のひとつです！
また、栃木県の構想は、経済産業省が定める『EV・PHVタウン』にも選定されています。(全国で18都府県)

これらの活動により、栃木県内では、平成24年10月末現在で、約750台の電気自動車(EV)・プラグインハイブリッド自動車(PHV)が走っています。

県内の充電器map

栃木県内には、平成24年12月1日時点で39箇所の急速充電器と126箇所の普通充電器があります。

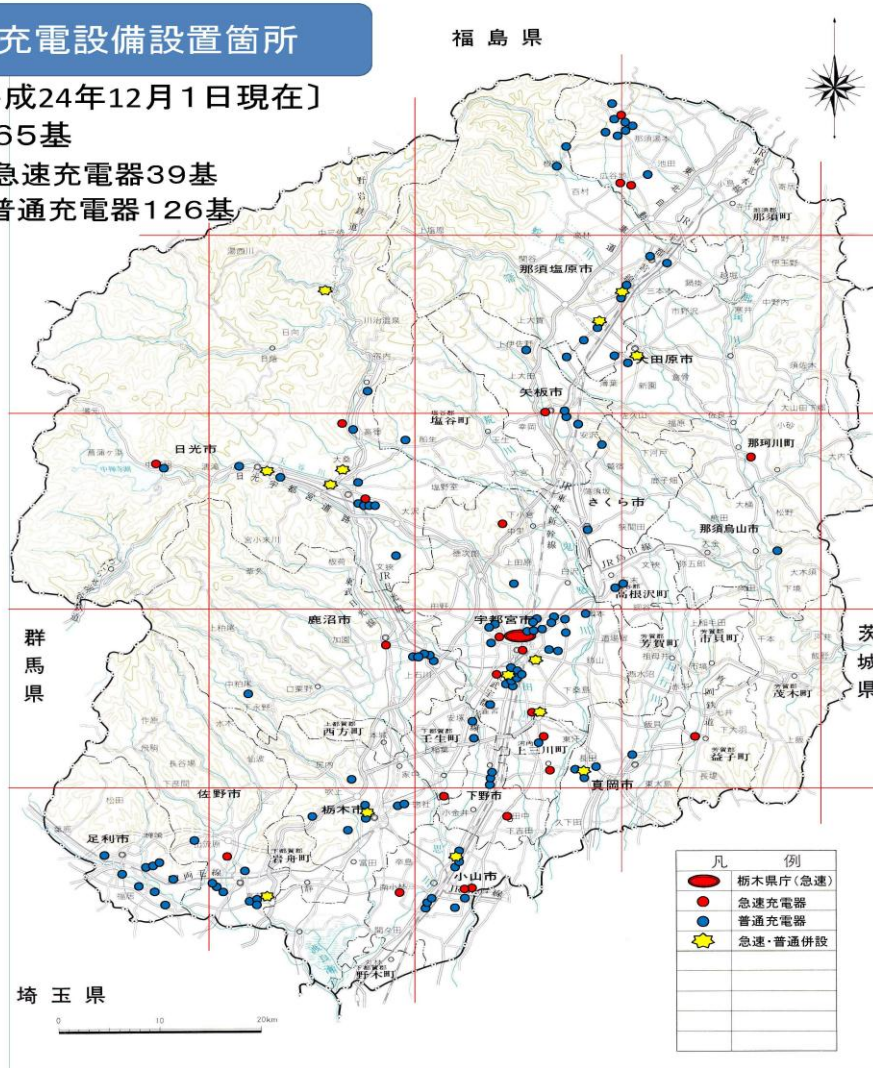
EV・PHVで安心して『とちぎ路』をお楽しみください！

充電設備設置箇所

〔平成24年12月1日現在〕

165基

- ・急速充電器39基
- ・普通充電器126基



よくある質問①

Q EV・PHV ってな～に？

A EV は電気自動車(Electric Vehicle)のことです。
PHV はプラグインハイブリッド自動車(Plug-in Hybrid Vehicle)のことです。

EV は、電気のみで走るのので、走行中はCO₂ゼロ！
PHV は、近距離はEVとして、長距離はハイブリッド自動車(HV)として走るのので、HVよりも環境にやさしい車です。
また、ガソリン代より電気代のほうが安いので、おさいふにもやさしい車です♪

Q 価格はどれくらいなの？

A EV・PHV は、同クラスのガソリン車より価格は高めですが、国の補助金が出ます。

例えば、日産リーフ(Xグレード)の場合、国の補助金約80万円を活用すると約300万円で購入できます。

さらに、各種税金の免税・減税額が合計で20万円ほど安くなります。

詳しくは、各自動車会社にお問い合わせください。

よくある質問②

Q 電気自動車はどれくらいの距離を走れるの？

A EVの走行距離は、およそ100~200kmです。
登り坂や高速走行では距離が短くない、下り坂や減速する時に発電して電気を貯めて、距離が長くなります。

がガソリン車と比較すると短いですが、車を運転している人の約80%は、平日の走行距離が40km未満との調査結果もあります(※)ので、普段使いの車としては、十分な走行距離ではないでしょうか。

※平成22年3月国土交通省調べ

Q 電気自動車って本当に環境にやさしいの？

A EVは、CO₂も大気汚染物質も出しません。
ただし、充電する電気の発電方法によっては、発電所でこれらの物質が発生しています。

それでもガソリン車より約40~60%もCO₂は少ないと言われています。

もちろん、太陽光など再生可能エネルギーで作った電気から充電すれば、CO₂はゼロに！燃料費もゼロに！